

## 在サンパウロ日本国総領事館推薦受章者

### 〈外国人叙勲〉

氏名	年齢	住所	勲等	国籍
市川 利雄 (いちかわ としお)	78歳	サンパウロ州 サンパウロ市	旭日双光章	ブラジル
(主要経歴) 元 ブラジル日本都道府県人会連合会会長 現 ブラジル富山県人会会長				
(主な功績) 市川利雄氏は、ブラジル日本都道府県人会連合会(県連)会長として、各県人会における若手人材の育成や世代交代を後押しし、県人会活動の活性化に尽力した。また、JICAとの連携協力覚書「未来への団結」への署名や県人会大会の開催を通じて、日系社会と日本との連携強化に大きく貢献した。さらに、県連主催の「日本祭り」では、コロナ禍においても活動継続を主導し、対面開催の再開やブラジル各地方への普及に尽力するとともに、「ふるさといいもの展」の実施を通じて日本各地の製品のPRにも寄与した。加えて、ブラジル富山県人会会長として、留学生・研修生交流、記念事業の実施、自著の刊行等を通じ、富山県とブラジル日系社会との友好親善の促進に貢献した。				



## 在ブラジル日本国大使館推薦受章者

### 〈邦人叙勲〉

氏名	年齢	住所	勲等	国籍
河野 賢二 (かわの けんじ)	72歳	連邦直轄区 ブラジリア市	旭日単光章	日本
(主要経歴) 現 ケンブリッジ・コンサルタント(有) 代表				
(主な功績) 河野氏は1980年代のブラジル債務危機で発生した日本官民の債権の回収に尽力し、国庫返納に貢献した。また1991年当時のブラジル財務大臣と協力の上、自動車市場の国際自由化への政策変更に参加し、後年の関係日本企業の現地進出に先鞭をつけた。2008年の日本人ブラジル移住百周年記念晩餐会(当時皇太子殿下が御参加)では日本製花火の打ち上げを自己資金で実現した。同年の洞爺湖サミットでのルーラ大統領訪日時には連邦議会通訳として同行し、同大統領との会話機会に日本の国際協力事業(セラード開発)の意義を伝え、後年の同大統領の評価に繋がった。ボランティアで故郷福岡での講演活動を行い、異文化理解と交流促進、次世代の育成に貢献した。在ブラジル日本国大使館にも業務を超えて無償で人脈や知見を提供し、外交活動を支援した。長年にわたり首都官庁とサンパウロ所在日系企業の橋渡し役を担い、多様な要請に無償で応じて日系企業を支援した。				



## 在レシフェ日本国総領事館推薦受章者

### 〈外国人叙勲〉

氏名	年齢	住所	勲等	国籍
アルマンド・ヒデキ・シノハラ	63歳	ペルナンブコ州 レシフェ市	旭日中綬章	ブラジル
(主要経歴) 現 ペルナンブコ連邦大学技術及び地球科学センター教授				
(主な功績) アルマンド・ヒデキ・シノハラ氏は、ペルナンブコ連邦大学技術及び地球科学センター教授であり、日本・ブラジル間の学术交流及び相互理解の促進に寄与した。同氏は、海洋再生可能エネルギー分野等において日本との学术交流を実施し、日本とブラジルとの架け橋として活躍している。また、同氏は、本業の研究者としての業務の傍ら、ペルナンブコ連邦大学での日本語講座設立及びレシフェ日本文化協会理事としての活動を通じて日本文化・日本語普及への貢献も継続している。				



## 在マナウス日本国総領事館推薦受章者

### 〈外国人叙勲〉

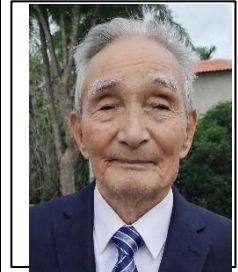
氏名	年齢	住所	勲等	国籍
エウレル・エステヴェス・リ ベイロ	84歳	アマゾナス州 マナウス市	旭日中綬章	ブラジル
(主要経歴) アマゾナス州立大学健康科学学部名誉教授 高齢者公開大学財団学長				
(主な功績) 同人は連邦下院議員任期中の2001年にJICAの第三国研修「老人病学コース」を受講、同研修の講師を務めたリオ・グランデ・ド・スル・カトリック大学(PUCRS)の森口幸雄教授に師事し、2006年に老年学博士号を取得した。2007年にアマゾナス州立大学付属の高齢者公開大学を設立(2018年に高齢者公開大学財団(FUNATI)として独立)。日本において世界に先立って確立された高齢者の健康・福祉モデルを具現化し、日本の高齢化対応の有効性と先進性を国際的に示した。2013年から2019年にかけて、科学技術振興機構(JST)とブラジル国家科学技術開発審議会(CNPq)の助成による共同研究に参加し、2015年には首都大学東京にて講演を行った。近年では、草の根無償資金協力により整備されたFUNATI調理教室において日本料理のデモンストレーションを開催、日本食文化の広報に貢献しているほか、日本にて「多職種チーム医療・地域包括システム」や「ゆらリズム手法」を学んだJICA帰国研修員と協力し、その普及を推進しており、過去20年以上にわたり、老年医学分野における日本・ブラジル間の学术交流及び相互理解の促進に寄与している。				



## 在ベレン領事事務所推薦受章者

### 〈邦人叙勲〉

氏名	年齢	住所	勲等	国籍
峰下 興三郎	86歳	パラ州 トメアス市	旭日単光章	日本



#### (主要経歴)

元 トメアス総合農業協同組合理事長

#### (主な功績)

峰下氏は、昭和54年から平成9年までの18年間に亘り、トメアス総合農業協同組合において理事、専務理事、理事長を歴任し、当時経済的苦境に置かれていた同組合の再建及び発展、運営陣の世代交代及び後進の育成を成功させ、トメアス日系社会の安定化及び発展に大きく貢献した。

また、トメアス式アグロフォレストリー（森林農法）を実施するモデル農場の経営者の第一人者として、平成30年の眞子内親王殿下のトメアス御訪問の際に自身の農場を案内し説明を行う他、日伯政府関係者の視察の受入れ、外国メディアの取材対応等、ブラジル国内外におけるアグロフォレストリーの実践と普及に尽力した。

平成11年から平成14年までは、JICA 長期専門家としてドミニカ共和国に派遣され、現地の小規模農家の所得改善ひいては生活改善に貢献した。